

産業用ロボット促進事業

近年、国内外の複数のメーカーが開発・販売し、現場実装が進んできている協働ロボット(人と同じ作業スペースで稼働し人に危害を加えるリスクが規格に沿って低減されているロボット)の食品産業等への普及にあたっての主な課題や対応策について検討しました。

(参考)協働ロボットのイメージ

	主な課題	対応策
	機能や価格がユーザーの要求レベルに到達していない	多様なニーズに応える製品開発やサービス品質の向上、サービスコストの低減
	ユーザーが協働ロボットの役割を十分認識していない	ロボットSier※等による提案活動の充実

(出典)中小製造業のための協働ロボット導入ガイド
(IDECファクトリーソリューションズ㈱)

※ロボットシステムインテグレータ。ロボットにハンドを取り付け、動き方をプログラムし、センサや周辺設備と組み合わせた最適なロボットシステムをユーザーに代わって構築。